



250人が結集

16春闘決起集会in上田、250人が参加して賃上げ!戦争法廃止!の声を上げる

2月22日(月)、上田駅前夜で春闘決起集会が開催されました。昨年に引き続きで東北信からの仲間が250人以上集まりました。細尾議長は、情勢は動き出した。5野党党首の選挙協力合意がされ、戦争法廃止の現実的な流れが始まったと強調。2000万人統一署名の実現と生活改善のために賃上げを勝ち取ろうと訴えました。

JMIUT丸子警報器支部の青年、医労連の遠山副委員長、長野労連小林事務局次長からそれぞれ春闘の取り組み、決意が報告。東信医療生協労組の師岡さんが集会アピールを提案しました。



集会開始には、JMIUTコシナ支部服部さんのホラ貝が鳴り響き、まさに真田丸の地域にふさわしい開始となりました。集会後商工会までデモ行進、大幅賃上げ!戦争法廃止!のコールが響きました。

集会後、50人程集まってお疲れ交流会も実施。食べて飲んで鋭気を再び。

次は27日の松本集会です。中南信の仲間みなさん、是非大勢ご参加をお願いします。



★労基法改悪法案は廃案に 議員会館前行動を実施

雇用共同アクションは2月10日、「労基法改悪法案を廃案に」「解雇自由法制許さない」「派遣法の抜本改正を」「戦争法廃止」などを求め、衆議院第2議員会館前で宣伝行動を行い、50人が参加しました。雇用共同アクションでは、労基法改悪法案の審議入りはされないとの見方があるなかでも、油断をせずに廃案を求めて行動をしていくことが重要との考えから、毎月国会行動に取り組むこととしました。

全労連の野村副議長があいさつ。「1月28日の雇用共同アクションの集会では、1日8時間、週40時間という規定があるのに法違反が横行している実態が明らかになった。勤務間インターバルの法制化やブラック企業の管理・監督を強化することが必要であるのに、労基法を改悪し反対の政策をとっている」と述べました。また雇用保険等「改正」法案について「さまざまな法案が一括で出ている。雇用保険の適用を65歳以上に拡大するが、本来は、年金や社会保障がしっかりしていてゆったりと老後を過ごす、働きたい人は働くことが選択できることが重要だ。社会保障の拡充も大きな課題」と指摘しました。

全労働の秋山副委員長は「65歳以上の人を雇用保険の被保険者にするのは、働く人が増えてきたことからみれば前進だが、いくつまで働かせるのかと言いたい。高年齢者を雇ってくれる会社はない。あっても、低賃金な仕事や辛い仕事」と実態を告発。「先日の集会では、コンビニのワンオペの話がされたが、長時間労働を取り締まる監督官が削減されている。増員が必要だ」と訴えました。

東京ネットワークユニオンの寺尾書記長は、『線路は続くよどこまでも』の替え歌を披露し、労基法改悪阻止を訴えました。全労協の柚木常任幹事と全労連の伊藤常任幹事が行動を提起しました。
 ☆みんなで歌おう! ☆ 『線路は続くよどこまでも』の替え歌

- (1) 残業続くよ いつまでも 9時越え10時越え 深夜越えて 過労死するまで 僕たちの サービス残業は 終わらない
- (2) 安倍ちゃんはズルいぞ 気を付ける 選挙で何も言わないで 労基法ドリルで 穴あけて 残業代取り上げ 狙ってる やめさせよう、やめさせよう 過労死促進 法案 通させないぞ、通させないぞ 残業代取り上げ 法案
- (3) 働く時間は 8時間 食べて眠って 8時間 社会とつながる 8時間 暮らせる給料が 当たり前 取り戻そう、取り戻そう マトモな 生活時間 騙されないぞ、騙されないぞ! 安倍ちゃんの舌先三寸 (労働法制中央連絡会mail newsより)

春闘チラシ第2弾がきました

17日の統一行動用のチラシが全労連よりきました。各地域・職場で活用願います。

